

(令和7年3月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水産物全般	<p>3月の総入荷量は、ぶり、かつお、まあじ等の入荷量が減少したことから前年同月比で12%下回り、総取扱金額は前年同月比で4%下回った。</p> <p>4月は、さわらが産卵期を迎え、特に関西では最盛期とされている。秋から冬にかけて獲れる寒鰯に比べ、この時期は脂が少なくさっぱりとした味わいが楽しめる。ぜひ、刺身や塩焼き、西京焼きで旬を味わってほしい。</p>
鮮魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月比で15%下回り、単価は10%上回った。</p> <p>品目別には、さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。びんちょう、さわら、まだい(天然)の入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷凍魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は10%上回った。</p> <p>品目別には、冷さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷さけの入荷量は前年同月を上回ったが、円安の要因もあり、単価も上回っている。</p>
加工水産物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で6%下回り、単価は10%上回った。</p> <p>品目別には、ちりめんの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。干かれいの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	長崎、静岡で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で25%下回り、単価は前年同月並みとなった。
さ ば	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は23%上回った。
び ん ち ょ う	鹿児島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で31%上回り、単価は14%下回った。
さ わ ら	長崎、韓国で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で27%上回り、単価は5%下回った。
まだい（天然）	兵庫、愛媛で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で11%上回り、単価は9%下回った。
あ さ り	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は、6%下回り、単価は7%上回った。
太 物	総入荷量は前年同月比で3%上回り、単価は前年同月並みとなった。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で12%上回り、単価は23%上回った。
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で11%下回り、単価は28%上回った。
(加工水産物)	
ち り め ん	入荷量は前年同月比で48%下回り、単価は48%上回った。
干 か れ い	入荷量は前年同月比で64%上回り、単価は19%下回った。